

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (4) 安心して子育てができる環境を整える(少子化対策)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価							
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由									
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度							
1	子育てガイド作成事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】主に就学前児童のいる保護者が、安心して子どもを育てられるように、福祉、保健、教育関係など本市の子育て支援に関する施策を掲載した冊子「子育てガイド」を作成し、配布することで、広く市民に情報を提供する。 【対象者】就学前児童のいる保護者 【具体的な活動内容】 ・形状:A4サイズ112頁・発行部数:30,000部・配布先:就学前児童のいる保護者(母子手帳の交付時等に配布)・3年毎に作成	市単	[概算コスト] 3,524 (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 3,524 (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 3,524 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 3,524 (内訳) ・予算額 ・人件費 (人)	作成部数 (単位:部)	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	子育て支援情報の提供	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,000 <達成率> 100%	○	○	◎	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 安心して子どもを育てられるよう子育て情報を提供するものであり、子育て支援策の一つとして、継続すべき事業である。
2	児童健全育成事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 昭和52年度 【概要】近年の都市化・核家族化等の進行により児童を取り巻く環境の変化をふまえ、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを目的として、地域ぐるみで児童の健全育成を推進する。 【対象者】①児童クラブ及び児童センター利用児童 ②児童福祉活動に熱意を持っている市民 【具体的な活動内容】 ①市立少年自然の家で研修会を実施する。 ②地域で児童の健全育成にあたる民間指導者の養成を図るため、研修会を実施する。	市単	[概算コスト] 764 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 799 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 808 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 874 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.10人)	遊びのリーダー養成研修会の実施 (単位:人)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	参加人数 (単位:人)	[目標値] 150 [実績値] 150 <達成率> 100%	[目標値] 150 [実績値] 150 <達成率> 100%	[目標値] 150 [実績値] 150 <達成率> 100%	[目標値] 150 [実績値] 150 <達成率> 100%	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 地域において児童を健全育成する人材や、子どものリーダーを養成するものであり、地域における子育て環境づくりの向上のために、継続すべき事業である。	
3	すこやか子育て支援事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成5年度 【概要】乳幼児の保護者の育児不安の解消と育児支援を図り、乳幼児の健全育成に努めるため、市保育園協会に電話による育児相談事業を委託する。 【対象者】鹿児島市保育園協会 【具体的な活動内容】 ・子育て中の家庭からの育児に関する電話相談、適切な相談機関等の紹介	市単	[概算コスト] 2,071 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.05人)	[概算コスト] 2,010 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.05人)	[概算コスト] 2,003 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.05人)	[概算コスト] 2,003 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.05人)	相談員数 (単位:人)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	育児相談利用件数 (単位:件)	[目標値] 492 [実績値] 254 <達成率> 51.6%	[目標値] 486 [実績値] 340 <達成率> 70.0%	[目標値] 488 [実績値] 343 <達成率> 70.3%	[目標値] 490 [実績値] 343 <達成率> 70.0%	△	△	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	A	E	廃止 (理由) 地域子育て支援センターなど、育児相談を実施する事業が充実してきたことから、廃止すべきである。	
4	地域子育て支援センター事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成6年度 【概要】地域に身近な保育所で育児についての相談や育児サークルの育成等を行っており、実施する保育所を増やすことにより、保育所を中心とした地域全体における子育てを支援する。 【対象者】拠点保育所 【具体的な活動内容】 ・育児不安等についての相談指導・子育てサークル等の育成及び支援・地域の需要に応じた保育サービスの積極的実施及び普及促進・地域の保育資源の情報提供	国補助	[概算コスト] 16,976 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.30人)	[概算コスト] 32,618 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.30人)	[概算コスト] 36,954 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.30人)	[概算コスト] 57,172 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.30人)	委託施設数 (単位:箇所)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100%	[目標値] 11 [実績値] 9 <達成率> 81.8%	育児講座 子育て広場の参加人数 (単位:人)	[目標値] 12,000 [実績値] 12,468 <達成率> 103.9%	[目標値] 30,000 [実績値] 30,316 <達成率> 101.1%	[目標値] 30,000 [実績値] 31,343 <達成率> 104.5%	[目標値] 39,000 [実績値] 343 <達成率> 0.9%	◎	○	◎	◎	◎	-	-	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 育児不安等に対する相談、指導及び地域の子育てサークル等の育成、支援を実施することで、家庭内や地域における育児機能等の向上に寄与しており、子育てを支援する基盤の形成を図るため必要である。	
5	母親クラブ育成・支援事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成13年度 【概要】児童の健全育成に関心のある母親等で構成する母親クラブの活動費の一部について補助金を交付することにより、子育て等に関して、地域レベルでの交流の活性化を図る。 【対象者】児童の健全育成に寄与する自主的な母親クラブ 【具体的な活動内容】 ・母親クラブの活動費の一部について、補助金を交付する。	国補助	[概算コスト] 1,374 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 1,183 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 1,180 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 1,936 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.10人)	母親クラブへの補助金交付額 (単位:千円)	[目標値] 1,512 [実績値] 945 <達成率> 62.50%	[目標値] 1,512 [実績値] 756 <達成率> 50.0%	[目標値] 1,512 [実績値] 756 <達成率> 50.0%	[目標値] 1,512 [実績値] 756 <達成率> 50.0%	クラブ数 (単位:クラブ)	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 4 <達成率> 80.0%	[目標値] 5 [実績値] 4 <達成率> 80.0%	[目標値] 5 [実績値] 4 <達成率> 80.0%	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 児童の健全育成に積極的に取り組んでいる母親クラブの活動を支援するものであり、地域における子育て環境づくりの向上のため今後も必要な事業である。	
6	子育て短期支援(ショートステイ)事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成6年度 【概要】児童の保護者が疾病や育児疲れ等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童及び夫の暴力により緊急一時的に保護を必要とする母子を児童福祉施設において養育・保護する。 【対象者】18歳未満の児童及び緊急一時保護の母子 【具体的な活動内容】 ・利用期間 原則として7日以内	国補助	[概算コスト] 4,885 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 5,875 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 6,913 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.32人)	[概算コスト] 6,634 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.32人)	施設数 (単位:箇所)	[目標値] 7 [実績値] 7 <達成率> 100%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100%	[目標値] 10 [実績値] 9 <達成率> 90%	延利用者数 (単位:人)	[目標値] 120 [実績値] 76 <達成率> 63.3%	[目標値] 120 [実績値] 100 <達成率> 83.3%	[目標値] 120 [実績値] 105 <達成率> 87.5%	[目標値] 120 [実績値] 105 <達成率> 87.5%	○	○	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 保護者による養育が緊急一時的に困難となった児童に対する保護は、児童福祉の面から必要である。	
7	子育て短期支援(トワイライトステイ)事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成16年度 【概要】児童の保護者が仕事の都合等により平日の夜間又は休日に不在となり、家庭での養育が困難となった場合に児童福祉施設において保護し、生活指導、食事の提供などを行う。 【対象者】概ね小学校低学年までの児童 【具体的な活動内容】 (利用時間) ・夜間養護事業…夕方(保育園等終了後)～午後10時まで ・休日預かり事業…朝～夕方(概ね午後6時頃)	国補助	[概算コスト] 462 (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 462 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 741 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.17人)	[概算コスト] 850 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.17人)	施設数 (単位:箇所)	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100%	[目標値] 9 [実績値] 7 <達成率> 77.8%	延利用者数 (単位:人)	[目標値] 10 [実績値] 2 <達成率> 20.0%	[目標値] 10 [実績値] 7 <達成率> 70.0%	[目標値] 10 [実績値] 7 <達成率> 70.0%	[目標値] 10 [実績値] 7 <達成率> 70.0%	○	○	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 平日の夜間又は休日に児童の養育が困難な家庭を支援するものであり、緊急時への備えとなるものでもあることから、今後も継続すべき事業である。		

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (4) 安心して子育てができる環境を整える(少子化対策)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価							
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由									
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度							
8	錦江湾わくわく親子クルージング事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】子育て家庭の親と子どもを対象に、桜島フェリーによるクルージングを実施し、親子でのレクリエーション、食事、子育て相談などを行う。 【対象者】子育て家庭の親と子(小学生以下) 【具体的な活動内容】 ・年2回開催(春・秋)・場所:桜島フェリー船内・費用負担:大人300円、子ども150円・内容:親子でのゲームやダンス、子育て相談、子育て情報コーナー等	市単	[概算コスト] 3,879 (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 4,218 (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 3,030 849 (0.20人)	[概算コスト] 3,369 849 (0.20人)	実施回数 (単位:回)	[目標値] 2	[目標値] 2	[目標値] 2	[目標値] 2	参加者数 (単位:人)	[目標値] 600	[目標値] 800	[目標値] 537	[目標値] 89.5%	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 親子のふれあいの場の創出や、相談コーナー設置により、子育ての負担の軽減を図るとともに、悩みの解消を図るものであり、実施すべき事業である。
9	ちびっこ広場整備事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 昭和42年度 【概要】小学校低学年以下の子どもの身体面の発育及び精神面の発達を助長するとともに、子どもたちの路上遊びの防止を目的とし、地域の要望により設置する。 【対象者】小学校低学年以下の児童及びその保護者 【具体的な活動内容】 ・清掃・除草については、地域で実施する。 ・遊具等の修理や法面等の危険の伴う除草作業等については、市が実施する。	市単	[概算コスト] 4,752 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.40人)	[概算コスト] 6,194 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.40人)	[概算コスト] 6,932 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.52人)	[概算コスト] 2,207 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.52人)	設置箇所 (単位:箇所)	[目標値] 3	[目標値] 3	[目標値] 2	[目標値] 2	整備箇所(累計) (単位:箇所)	[目標値] 88	[目標値] 101	[目標値] 101	[目標値] 101	◎	○	◎	○	○	◎	○	◎	○	◎	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 子どもの身体面の発育及び精神面の発達を助長するとともに、子どもたちの路上遊びの防止に役立っており、地域における子育て環境づくりのため、今後も継続すべき事業である。	
10	乳幼児医療費助成事業	健康福祉局こども福祉課	○事業開始年度 昭和48年度 【概要】乳幼児の保健の向上とすこやかな育成に寄与し福祉の増進を図るため、乳幼児の保護者に対し医療費の一部を助成する。 【対象者】6歳未満の市内に居住する乳幼児を監護している者 【具体的な活動内容】 ・乳児(0歳)は保険診療による自己負担全額を助成。幼児(1歳～6歳未満)は保険診療による自己負担全額から1ヶ月2千円を控除した額(非課税世帯は全額)を助成。	県補助	[概算コスト] 533,240 (内訳) ・決算額 ・人件費 (3.00人)	[概算コスト] 544,520 (内訳) ・決算額 ・人件費 (3.00人)	[概算コスト] 592,124 (内訳) ・決算額 ・人件費 (5.75人)	[概算コスト] 565,982 (内訳) ・予算額 ・人件費 (5.75人)	対象乳幼児数 (単位:人)	[目標値] 29,751	[目標値] 31,911	[目標値] 31,990	[目標値] 31,225	助成件数 (単位:件)	[目標値] 135,206	[目標値] 133,113	[目標値] 139,259	[目標値] 133,969	○	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 乳幼児のいる世帯の経済的負担の軽減が図られるとともに、乳幼児の健康と健やかな育成が図られており、今後も継続すべき事業である。	
11	子育て支援事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成10年度 【概要】育児相談や子育て講演会の実施、育児グループの育成と活動支援等を実施し、母親の育児不安を軽減し、次世代を担う子どもたちの子育てが安心して楽しくでき、子どもたちがのびのびと健やかに育つための環境づくりを進める。 【対象者】育児に不安を抱える母親等 【具体的な活動内容】 ・育児相談 :保健センター等で186回開催 ・子育て講演会 :保健センターで4回開催 ・母子保健推進活動 :健康診査未受診者への受診勧奨 ・栄養強化事業 :多胎児等に対する粉ミルク支給	国補助	[概算コスト] 11,861 (内訳) ・決算額 ・人件費 (1.80人)	[概算コスト] 13,307 (内訳) ・決算額 ・人件費 (1.80人)	[概算コスト] 15,228 (内訳) ・決算額 ・人件費 (2.40人)	[概算コスト] 15,295 (内訳) ・予算額 ・人件費 (2.32人)	育児相談の実施回数 (単位:回)	[目標値] 128	[目標値] 146	[目標値] 189	[目標値] 186	育児相談の延べ人数 (単位:人)	[目標値] 5,500	[目標値] 5,500	[目標値] 7,000	[目標値] 6,900	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	-	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 母親の育児不安の軽減と、安心して子育てできる環境と、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めるために、育児相談や子育て講演会の実施、育児グループの育成と活動支援等の実施は必要である。	
12	子どもすこやか安心ねっと事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成13年度 【概要】乳幼児の保健福祉サービスのコーディネートを行う窓口を一本化し、保健と福祉の連携の強化により、市民が安心して相談できる体制を整備し、保護者の育児不安や負担の軽減を図る。 【対象者】障害の疑いのある子ども及びその保護者 【具体的な活動内容】 ・すくすく親子教室 :保健センターで48回開催 ・総合発達相談会 :保健センターで12回開催 ・相談窓口 :保健所保健予防課内に設置 ・連絡調整会議 :関係各機関との事業連絡調整会議	国補助	[概算コスト] 10,378 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.91人)	[概算コスト] 10,956 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.91人)	[概算コスト] 11,195 (内訳) ・決算額 ・人件費 (1.03人)	[概算コスト] 12,719 (内訳) ・予算額 ・人件費 (1.11人)	乳幼児相談窓口の開設日数 (単位:日)	[目標値] 246	[目標値] 243	[目標値] 244	[目標値] 245	乳幼児相談窓口の相談件数 (単位:件)	[目標値] 980	[目標値] 980	[目標値] 980	[目標値] 980	◎	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 乳幼児の保健福祉サービスのコーディネートを行う窓口の一本化や、保健と福祉の連携の強化による相談体制の整備は、保護者の育児不安や負担の軽減に寄与しており、必要な事業である。		
13	産後ケア事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成8年度 【概要】産褥期の身体的機能回復についての不安や育児への不安を抱えた母親に対する助産施設入所による保健指導を実施し、子どもを産み育てやすい産後の環境整備を図る。 【対象者】産褥期の母親等 【具体的な活動内容】 ・受託施設 :市内2助産院 ・入所期間 :原則7日間(最長14日間) ・経費負担 :委託料の半額利用者負担(低所得世帯等は減免) ・実施内容 :産後の母体管理、沐浴・授乳等育児指導	国補助	[概算コスト] 3,862 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 2,809 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.10人)	[概算コスト] 4,884 (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.13人)	[概算コスト] 3,889 (内訳) ・予算額 ・人件費 (0.11人)	補助件数 (単位:件)	[目標値] 40	[目標値] 28	[目標値] 35	[目標値] 52	利用日数 (単位:日)	[目標値] 340	[目標値] 218	[目標値] 283	[目標値] 350	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 産褥期の身体的機能回復についての不安や育児への不安を抱えた母親に対する助産施設入所による保健指導の実施は、子どもを産み育てやすい産後の環境整備に寄与しており、必要な事業である。	
14	母と子の健康教室事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 昭和48年度 【概要】育児や健康づくり等に関する教室等の開催により家族の健康管理に重要な役割を果たす母親等を支援し、育児等に関する正しい知識と技術の普及、乳幼児の健康の保持増進を図る。 【対象者】はじめて子を持った母親等 【具体的な活動内容】 ・育児教室 :各保健センター等で10コース開催 ・コース日程 :1月内に4日間開催 ・教室内容 :子どもの発育、しつけ、離乳食、子どもの病気等	市単	[概算コスト] 3,818 (内訳) ・決算額 858 ・人件費 2,960 (0.69人)	[概算コスト] 3,988 (内訳) ・決算額 754 ・人件費 2,943 (0.69人)	[概算コスト] 3,725 (内訳) ・決算額 1,045 ・人件費 2,971 (0.70人)	[概算コスト] 6,237 (内訳) ・予算額 1,101 ・人件費 5,136 (1.21人)	育児教室の開催回数 (単位:回)	[目標値] 10	[目標値] 10	[目標値] 10	[目標値] 12	育児教室の参加延べ人数 (単位:人)	[目標値] 1,720	[目標値] 1,720	[目標値] 2,000	[目標値] 2,080	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまゝ継続  (理由) 育児や健康づくり等に関する教室等の開催による母親等への支援は、育児等に関する正しい知識と技術の普及、乳幼児の健康の保持増進に寄与しており、必要な事業である。	



1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (4) 安心して子育てができる環境を整える(少子化対策)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度						
22	放課後児童健全育成(市単)補助事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成11年度 【概要】放課後児童健全育成事業を実施する社会福祉法人等に運営費の助成を行い、事業の促進を図るとともに、保護者の負担の軽減を図り、児童クラブ実施校区の児童の健全育成に資する。 【対象者】放課後児童健全育成事業を実施する法人 【具体的な活動内容】 ・18年4月1日現在 9か所設置 ・費用負担有(保護者負担金は各法人等で設定)	市単	[概算コスト] 9,829 (内訳) ・決算額 8,542 ・人件費 1,287 (0.30人)	[概算コスト] 11,317 (内訳) ・決算額 10,037 ・人件費 1,280 (0.30人)	[概算コスト] 13,760 (内訳) ・決算額 12,487 ・人件費 1,273 (0.30人)	[概算コスト] 19,550 (内訳) ・予算額 18,277 ・人件費 1,273 (0.30人)	補助施設数 6 (単位:箇所)	[目標値] 7 [実績値] 6	[目標値] 7 [実績値] 7	[目標値] 7 [実績値] 7	[目標値] 9 [実績値] 7	利用児童数 (単位:人)	[目標値] 239 [実績値] 204	[目標値] 243 [実績値] 258	[目標値] 247 [実績値] 285	[目標値] 313 [実績値] 285	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 放課後における児童の健全育成に寄与しており、地域における子育て環境づくりのため、今後も継続して実施すべきである。
23	ファミリー・サポート・センター事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成12年度 【概要】育児の援助を依頼する依頼会員、育児の援助を行う提供会員及びどちらも可能な両方会員で組織されるファミリー・サポート・センターを設置し、会員相互による育児の相互援助活動により、育児に関する負担の軽減及び児童福祉の向上を図る。 【対象者】育児の援助を行いたい者又は育児の援助を受けたい者 【具体的な活動内容】 ・保育施設等への送迎及び前後の預かり等 ・報酬:平日7~19時の一般保育 1時間600円	国補助	[概算コスト] 4,128 (内訳) ・決算額 4,128 ・人件費 644 (0.15人)	[概算コスト] 4,894 (内訳) ・決算額 4,894 ・人件費 640 (0.15人)	[概算コスト] 5,181 (内訳) ・決算額 5,181 ・人件費 637 (0.15人)	[概算コスト] 5,077 (内訳) ・予算額 5,077 ・人件費 637 (0.15人)	設置箇所 1 (単位:箇所)	[目標値] 1 [実績値] 1	[目標値] 1 [実績値] 1	[目標値] 1 [実績値] 1	[目標値] 1 [実績値] 1	会員数 (単位:人)	[目標値] 798 [実績値] 989	[目標値] 1,200 [実績値] 1,130	[目標値] 1,300 [実績値] 1,294	[目標値] 1,400 [実績値] 1,294	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 会員による育児の相互援助活動を実施することは、育児に関する負担の軽減や児童福祉の向上に効果的であり、子育て環境の充実のため今後も実施すべきである。
24	乳幼児健康支援一時預かり事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】保育所等に入所中の児童等で、病気の回復期にあるため、集団保育ができず、かつ、保護者がやむを得ない事由のため家庭で育児ができない場合において、一時的に児童を施設で預かる事業を市内の医療機関に委託して実施する。 【対象者】乳幼児健康支援一時預かり事業実施施設 【具体的な活動内容】 ・利用時間(平日)午前8時30分から午後6時まで (土曜)午前8時30分から午後1時まで	国補助	[概算コスト] 7,837 (内訳) ・決算額 7,837 ・人件費 215 (0.05人)	[概算コスト] 14,846 (内訳) ・決算額 14,846 ・人件費 213 (0.05人)	[概算コスト] 24,945 (内訳) ・決算額 24,945 ・人件費 467 (0.11人)	[概算コスト] 32,885 (内訳) ・予算額 32,885 ・人件費 467 (0.11人)	実施施設数 1 (単位:箇所)	[目標値] 2 [実績値] 1	[目標値] 2 [実績値] 2	[目標値] 3 [実績値] 3	[目標値] 5 [実績値] 3	延利用児童数 (単位:人)	[目標値] 1,140 [実績値] 957	[目標値] 1,701 [実績値] 2,253	[目標値] 3,270 [実績値] 3,639	[目標値] 5,568 [実績値] 3,639	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 病気の回復期における子育て環境づくりに貢献しており、今後も継続すべきである。
25	放課後児童健全育成事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 昭和52年度 【概要】労働等により昼間保護者のいない小学校低学年児童に対して、適切な遊びと生活の場として児童クラブを設置し、当該児童の健全な育成を図る。 【対象者】労働等により昼間保護者のいない小学校低学年児童 【具体的な活動内容】 ・平成18年4月1日現在:58か所設置 ・開所時間(平日)14時~18時 (土曜日・夏休みなど)9時~18時 ・費用負担:3,500円	国補助	[概算コスト] 222,662 (内訳) ・決算額 222,662 ・人件費 8,581 (2.00人)	[概算コスト] 242,121 (内訳) ・決算額 242,121 ・人件費 8,531 (2.00人)	[概算コスト] 300,257 (内訳) ・決算額 300,257 ・人件費 15,493 (3.65人)	[概算コスト] 309,839 (内訳) ・予算額 309,839 ・人件費 15,493 (3.65人)	児童クラブ設置数(新設等) 3 (単位:箇所)	[目標値] 4 [実績値] 3	[目標値] 4 [実績値] 4	[目標値] 2 [実績値] 2	[目標値] 6 [実績値] 2	利用児童数 (単位:人)	[目標値] 1,706 [実績値] 1,706	[目標値] 1,862 [実績値] 1,862	[目標値] 2,316 [実績値] 2,383	[目標値] 2,508 [実績値] 2,383	○	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 放課後における児童の健全育成に寄与しており、地域における子育て環境づくりのため、今後も継続して実施すべきである。
26	かごしま市保育計画策定推進事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成16年度 【概要】かごしま市保育計画に盛り込んである施策の進行管理を行い、待機児童対策等の推進を図る。 【具体的な活動内容】 ・かごしま市保育計画の進行管理	市単	[概算コスト] 679 (内訳) ・決算額 679 ・人件費 1,322 (人)	[概算コスト] 97 (内訳) ・決算額 97 ・人件費 1,322 (0.31人)	[概算コスト] 268 (内訳) ・決算額 268 ・人件費 212 (0.05人)	[概算コスト] 268 (内訳) ・予算額 268 ・人件費 212 (0.05人)	委員会の開催回数 (単位:回)	[目標値] 4 [実績値] 4	[目標値] 2 [実績値] 1	[目標値] 2 [実績値] 1	[目標値] 2 [実績値] 1	保育計画の円滑な推進	[目標値] [実績値]	[目標値] [実績値]	[目標値] [実績値]	[目標値] [実績値]	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 待機児童解消と保育サービスの充実が市民福祉の向上につながるものであり、その推進を図る事業であることから、必要である。
27	待機児童解消のための保育所施設整備費等補助事業	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】保育所の待機児童の解消を図るため、定員増につながる新築または改築等を行う保育所に対し、その整備費の一部を補助する。 【対象者】私立保育所 【具体的な活動内容】 ・施設整備補助(補助率)国補助対象施設:国補助金×1/4 限度額2千万円 国補助対象外施設:(補助対象経費-百万円)×1/3 限度額20万円×増加定員	市単	[概算コスト] 18,990 (内訳) ・決算額 18,990 ・人件費 1,273 (人)	[概算コスト] 71,893 (内訳) ・決算額 71,893 ・人件費 2,122 (人)	[概算コスト] 212 (内訳) ・決算額 212 ・人件費 1,273 (0.3人)	[概算コスト] 212 (内訳) ・予算額 212 ・人件費 1,273 (0.5人)	補助対象保育所数 (単位:箇所)	[目標値] 6 [実績値] 5	[目標値] 6 [実績値] 5	[目標値] 6 [実績値] 5	[目標値] 11 [実績値] 5	保育計画における拡大定員数 (単位:人)	[目標値] 295 [実績値] 145	[目標値] 295 [実績値] 145	[目標値] 230 [実績値] 145	[目標値] 230 [実績値] 145	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 保育所の待機児童の解消を図るため、今後も継続して実施すべきである。
28	児童福祉扶助費(保育所)	健康福祉局子育て支援推進課	○事業開始年度 昭和23年度 【概要】児童福祉法の定めにより、要保育児童に係る保育所の児童福祉施設について、入所児の福祉を図るための運営費を支給する。各保育所の定員を入所児童数や入所希望児童数に見合う人員に変更し、待機児童の解消に努める。 【対象者】保育に欠ける児童 【具体的な活動内容】 ・私立保育所において保育に欠ける児童の保育の実施。それに要する運営費の支給。	国補助	[概算コスト] 4,855,694 (内訳) ・決算額 4,855,694 ・人件費 17,162 (4.00人)	[概算コスト] 5,338,498 (内訳) ・決算額 5,338,498 ・人件費 17,062 (4.00人)	[概算コスト] 5,884,361 (内訳) ・決算額 5,884,361 ・人件費 35,444 (8.35人)	[概算コスト] 5,996,032 (内訳) ・予算額 5,996,032 ・人件費 35,444 (8.35人)	支給施設数 (単位:箇所)	[目標値] 55 [実績値] 55	[目標値] 66 [実績値] 66	[目標値] 66 [実績値] 66	[目標値] 69 [実績値] 66	入所児童数(3月1日現在) (単位:人)	[目標値] 5,718 [実績値] 5,726	[目標値] 6,654 [実績値] 6,649	[目標値] 6,821 [実績値] 6,918	[目標値] 6,960 [実績値] 6,918	○	○	◎	◎	◎	○	-	○	○	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 子育て家庭における仕事と子育ての両立を図るものであり、継続して実施すべきである。

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (4) 安心して子育てができる環境を整える(少子化対策)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
									主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
					15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標の達成状況	指標の目標水準	事業の必要性			市の関与	事業手法	事業の統合	コスト削減の工夫	成果向上への見直し	施策効果	受益者負担の見直し	
29	市立保育所運営事業	健康福祉局 子育て支援 推進課	○事業開始年度 昭和23年度 【概要】児童福祉の向上を図るため、市立保育園11ヶ園の運営及び施設の維持管理を行う。 【対象者】保育に欠ける児童 【具体的な活動内容】 ・公立保育所において、保育に欠ける児童の保育実施、それに要する施設の維持管理を含む運営経費。	市単	[概算コスト] 202,930 (内訳) ・決算額 194,349 ・人件費 8,581 (2.00人)	[概算コスト] 231,605 (内訳) ・決算額 223,074 ・人件費 8,531 (2.00人)	[概算コスト] 269,160 (内訳) ・決算額 260,670 ・人件費 8,490 (2.00人)	[概算コスト] 280,636 (内訳) ・予算額 272,146 ・人件費 8,490 (2.00人)	運営施設数 (単位:箇所) 7	[目標値] 11 [実績値] 7 <達成率> 100%	[目標値] 11 [実績値] 11 <達成率> 100%	[目標値] 11 [実績値] 11 <達成率> 100%	[目標値] 11 [実績値] 11 <達成率> 100%	入所児童数 (3月1日現在) (単位:人) 887	[目標値] 1,026 [実績値] 784 <達成率> 88.4%	[目標値] 1,026 [実績値] 908 <達成率> 88.5%	[目標値] 1,026 [実績値] 926 <達成率> 90.3%	○	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 子育て家庭における仕事と子育ての両立を図るものであり、継続して実施すべきである。